

ネオデント GM インプラント用マニュアルツール KP

【警告】

- インプラント手術が失敗に至った場合には、インプラント破折などの不具合、また、顎骨骨折、神経障害、上顎洞穿孔、動脈損傷、フィステルなどの有害事象が発生する恐れがある。
- 適切な吸引又は誤飲に対する予防措置をとること。インスツルメントはしっかり固定すること。必要に応じてラバーダム等を使用すること。
- インスツルメントやサージカルカセットの洗浄時、決して金属ブラシやスチールウールを使用しないこと。
- サージカルカセットを含むすべてのインスツルメントは、134℃よりも高い温度にさらさないこと。
- フラッシュ滅菌、乾熱滅菌、放射線滅菌、プラズマ滅菌、ホルムアルデヒド滅菌及びエチレンオキシド滅菌を行わないこと。
- 推奨される手術計画(レントゲンによる評価を含む)、ドリルのマーキング、ドリルストップ、デブスゲージ及びアライメントピンにより、適切なドリリング深さを確認すること。
- トルクラチェットを使用する際は矢印の向きを確認し、間違った方向に回さないこと。

【禁忌・禁止】

適用対象(患者)

- 本品の配合成分及び類似成分に対して過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

形状、構造

1) ガイド用ハンドル



製品番号	カラーコード	レーザーマーク	
JP-125. 119	紫	2. 0	3. 5
JP-125. 121	青	2. 0	3. 5
JP-125. 122	青	3. 75	4. 0
JP-125. 124	青	3. 5+	3. 75+
JP-125. 125	青	4. 0+	4. 3+
JP-125. 126	緑	2. 0	3. 5
JP-125. 127	緑	4. 0	4. 3
JP-125. 128	緑	5. 0	6. 0



製品番号	カラーコード	レーザーマーク
JP-125. 120	紫	3. 5+
JP-125. 123	青	4. 3
JP-125. 129	緑	5. 0+

** 2) スクリュードライバー



製品番号	全長(mm)	O-リング
JP-105. 133	16. 5	赤
JP-105. 132	22	赤
JP-105. 134	32	黒



製品番号	全長(mm)
JP-105. 146	16. 5
JP-105. 135	24
JP-105. 136	31

** 3) インプラントドライバー



製品番号	全長(mm)
JP-105. 131-1	45. 9
JP-105. 131-3	36. 5
JP-105. 131-2	28

** 4) Hex 補綴ドライバー



製品番号	全長(mm)
JP-105. 137	19. 8



製品番号	全長(mm)
JP-105. 138	27

原理

1) ガイド用ハンドル

ガイド用ドリル(本届に含まれない)に用いられる器具である。ドリルガイド(技工物)のスリーブ(本届に含まれない)に嵌合させて用いる。

2) スクリュードライバー

アバットメントや上部構造体をスクリュー(本届に含まれない)で締結する際に用いるドライバー。

3) インプラントドライバー

インプラントを埋入する際に用いるドライバー。

** 4) Hex 補綴ドライバー

アバットメントをインプラントに締結する際に用いるドライバー。

原材料

ステンレス鋼、ニトリルゴム、チタン合金

【使用目的又は効果】

本品は、歯科用インプラントの外科手術に用いる器具である。手動式で、非侵襲的に使用する器具も含んでいる。本品は再使用可能である。

【使用方法等】

1. 併用医療機器

本品はネオデント社が指定するインプラントコンポーネンツ並びに併用手術器具とのみ併用すること。インプラント接続部の略称と一致する構成品と組み合わせて使用する。

2. 使用前

- 各製品が正常に作動することを確認すること。
- 組み合わせ使用する機器においては、組合せが確実で適切であることを確認すること。
- 使用前に、傷、亀裂、まくれなど使用上支障を生じるような欠点がないことを確認すること。
- 本品は未滅菌品であるので、必要に応じて高圧蒸気滅菌してから使用すること。
- 滅菌後の製品は保管せず、直ちに使用すること。

＜推奨する滅菌条件＞

種類	プレバキューム	滅菌温度	滅菌暴露時間	乾燥時間
重力置換型	-	132℃	4 分間	20 分間
プレバキューム型	3 回	132℃	15 分間	20 分間

温度が 134℃を超えないようにすること。

3. 使用方法

1) ガイド用ハンドル

目的としたドリリング径のハンドルを選択し、先端部をドリルガイド(技工物)のスリーブ(本届に含まれない)に嵌合させる。このスリーブをガイドとしてドリリングを行う。

2) スクリュードライバー

ラチェットやコントラアングル(いずれも本届に含まれない)に接続し、アバットメントや上部構造体をスクリュー(本届に含まれない)で締結する。

3) インプラントドライバー

コントラアングル(本届に含まれない)に接続し、インプラントを埋入する。

** 4) Hex 補綴ドライバー

ラチェットやコントラアングル(いずれも本届に含まれない)に接続し、アバットメントをインプラントに締結する。

【保管方法及び有効期間等】

常温・常湿で直射日光を避け、清潔な場所で保管すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：ストローマン・ジャパン株式会社

連絡先：0120-689-930

外国製造業者：Kaiserprecision Co. (カイザープレジジョン社)

外国製造業者国名：大韓民国

取扱説明書を必ずご参照ください